

バナナを通じた SDGs — エシカル消費で — 未来を変えよう



エシカル消費とは、地域の活性化や雇用などを含む、人・社会・地域・環境に配慮した消費行動のこと。今回は、身近なバナナを取り上げ、事業展開を行う 2 社の取り組みから循環型社会のあり方を考えます。

2023
10.13 | Fri |
13:30~15:50 (予定)

(13:00~ 開場及び Zoom 入室可)

※終了後、会場にて名刺交換等交流時間あり(自由解散・30分程度)。

対面&オンライン

ハイブリッド開催

対面
定員 **50** 名 / オンライン (Zoom)
300 名

参加
無料

対面会場：新潟食料農業大学 新潟キャンパス
(新潟市北区島見町 940)



会場特典：バランゴンバナナを
ご賞味いただけます。

セミナープログラム

第 1 部 講演

『循環から生まれた「越後バナナ」が地域と
目指す持続可能性』

シモダ産業株式会社  越後バナナ

取締役副社長・営業企画部部长 霜田 真紀子 氏

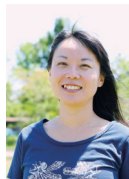


第 2 部 講演

『バランゴンバナナがつなぐフィリピンと日本
— 草の根のバナナ交易、34 年の歴史と現在 —』

特定非営利活動法人 APLA 

事務局長 野川 未央 氏



第 3 部 パネルディスカッション

『バナナを通して循環型社会を考える』

本学担当教員によるバランゴンバナナの皮の有効利用(メタン発酵によるエネルギー回収及び発酵残渣の肥料利用)に関する研究紹介を行います。さらに、同じ“バナナ”を通して SDGs を実践している 2 社を交え、循環型社会に関する意見交換を行います。

ファシリテーター / 新潟食料農業大学 食料産業学部 社会連携推進室長 教授

武本 俊彦

登壇者 / シモダ産業株式会社 取締役副社長・営業企画部部长

特定非営利活動法人 APLA 事務局長

霜田 真紀子 氏

新潟食料農業大学 食料産業学部 食料産業学科
ビジネスコース 教授

野川 未央 氏

アグリコース 講師

岩坂 健志

フードコース 講師

田副 雄士

阿部 憲一

※プログラム内容は、都合により事前の連絡なく変更になることがあります。予めご了承ください。

お申込み方法

申込みフォームからお申込みください。
(下記 URL または右記 QR コードより)

お申込みフォーム URL

<https://forms.gle/nTBBiwhReRI5aSne8>



申込み
締切

2023
10.10 | Tue |

※定員になり次第、締め切りとなります。